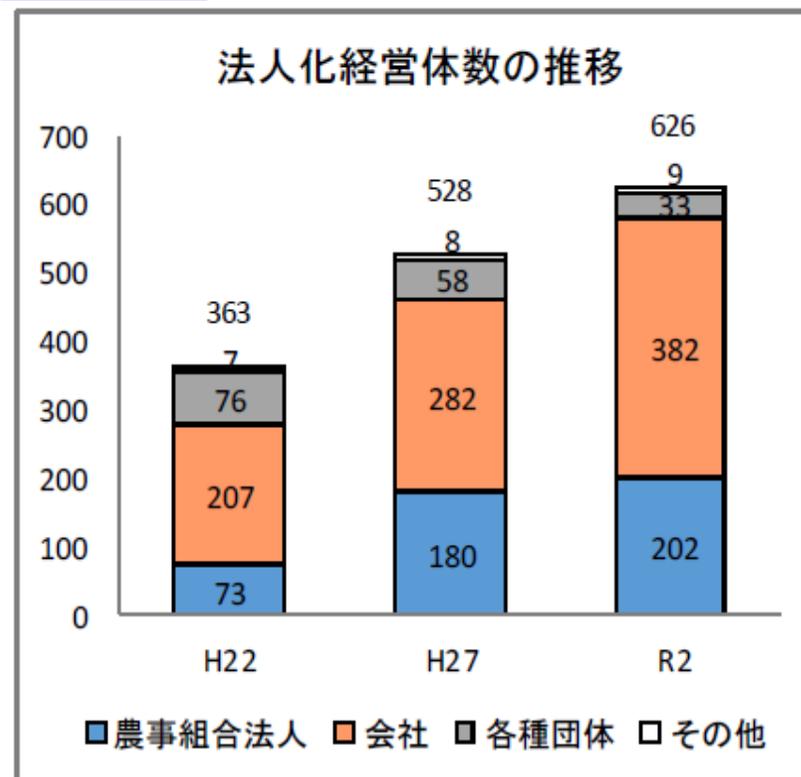
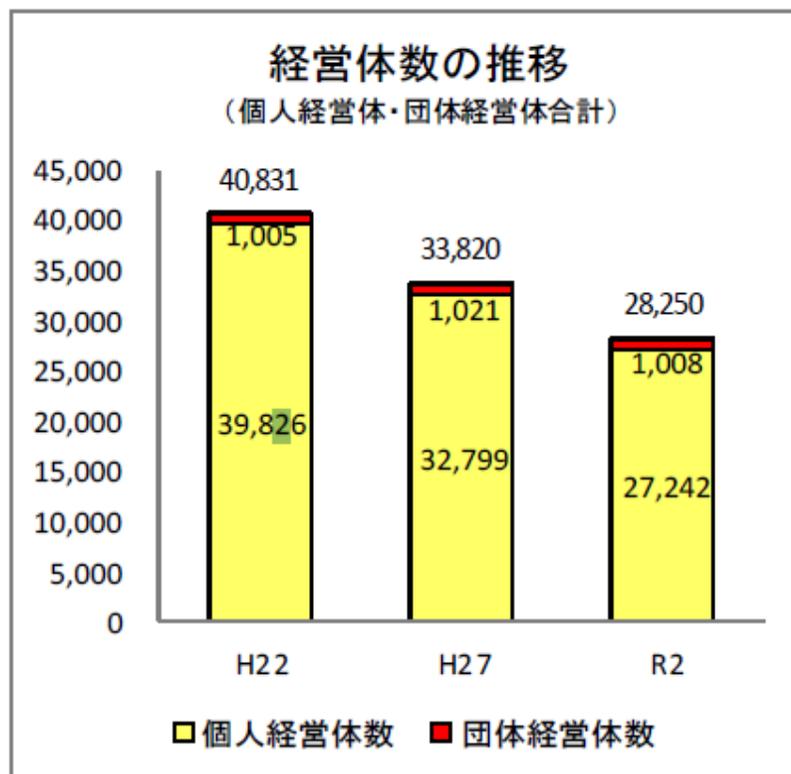


1

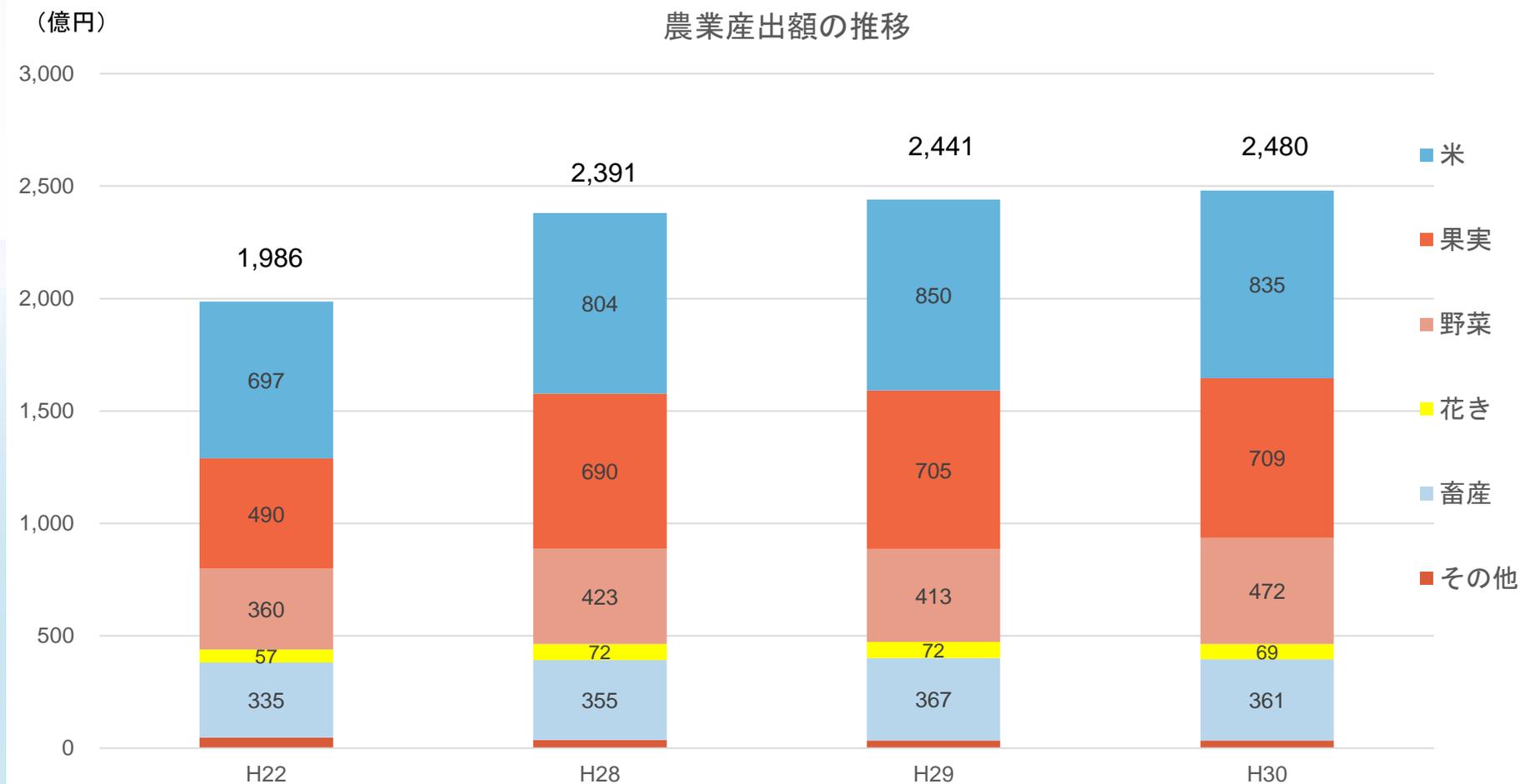
農業経営体数及び農業産出額の推移



資料：農林水産省「農林業センサス」

2

農業経営体数及び農業産出額の推移



3

県内の普及、研究、行政機関

庄内総合支庁

農業技術普及課(鶴岡市)
酒田農業技術普及課
(酒田市)
庄内産地研究室
(酒田市)

置賜総合支庁

農業技術普及課(高畠町)
西置賜農業技術普及課
(長井市)
置賜産地研究室
(南陽市)



最上総合支庁

農業技術普及課(新庄市)
最上産地研究室(新庄市)

【研究】農業総合研究センター
(山形市)

村山総合支庁

農業技術普及課(山形市)
北村山農業技術普及課
(村山市)
西村山農業技術普及課
(寒河江市)
園芸農業研究所(寒河江市)
※村山産地研究室

【行政】県庁(山形市)

4 普及指導活動の課題（特に重点を置く課題）

- （1）競争力の高い農業の担い手の育成及び確保
- （2）農業産出額の拡大につながる産地強化と新たな産地形成
- （3）安全・安心な農畜産物生産及び環境と調和した農業の展開
- （4）地域資源の活用による6次産業化の取組拡大

◎プロジェクト方式による活動を展開

（課題解決のためのチームを編成し、PDCAサイクルにより効果的に活動）

5 プロジェクト活動の例

S市さくらんぼ部会

意見交換
指導

A農業技術普及課

- ・ 技術指導（講習会、研修会）
- ・ 対策資料、広報
- ・ 技術実証
- ・ 提案

JA
普及情報協力委員

- ・ 講習会の開催、生産組織支援

市町村

- ・ 助成事業の実施

園芸農業研究所
産地研究室

- ・ 対策資料、技術実証

農業技術環境課、
園芸農業推進課

- ・ 各種事業の運営

連携、
協力

6

普及指導員等の研修体系

経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	10	15	20	30	
到達目標	普及活動の基礎習得期 (ステップ I - i)			普及活動の基礎確立期 (ステップ I - ii)			専門技術指導力習得期(ステップ II)			専門分野の課題解決力確立期 (ステップ III)		総合指導力の確立期 (ステップ IV)	
区分	実践指導力の確立期						専門指導力の確立期				総合指導力の確立期		企画運営力の確立期
	スペシャリスト						コーディネーター				トータル コーディネーター		

＜経営指導力強化＞

- 経営指導力向上集合研修
原価計算・経営分析等
- 農業経営アドバイザー養成研修
アドバイザー資格取得
- 現場改善指導者育成研修
製造業で培われた改善ノウハウの習得

＜スペシャリスト能力強化＞

- 専門スキルアップ研修
各専門分野の新技术や改善技術などの習得
(スマート農業に関する研修も含む)

＜その他＞

- JGAP指導員育成研修
第三者認証GAP取得の実践技術を習得